

平成 25 年 度

宮城県後期高齢者医療広域連合
一般会計・特別会計
歳入歳出決算審査意見書

宮城県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
1	決算の総括	1
2	一般会計	1
(1)	概況	1
(2)	歳入	2
(3)	歳出	4
3	特別会計	5
(1)	概況	5
(2)	歳入	5
(3)	歳出	6
4	財産に関する調書	8
5	むすび	9

凡 例

- 1 比率(%)は、原則として計数ごとに小数点第2位未満四捨五入とした。
したがって、構成比率の合計が100とならないことがある。
- 2 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
 - (1) 「—」: 該当数値のないもの
 - (2) 「0.00」: 該当数値はあるが、表示単位未満のもの

平成25年度宮城県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算に関する審査意見

第1 審査の対象

平成25年度 宮城県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計歳入歳出決算

第2 審査の期間

平成26年6月20日から7月1日まで

第3 審査の方法

広域連合長から提出された「平成25年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書」と、その附属書類について関係法令に準拠して調製されているかを確認し、それらの計数を会計管理者所管の諸帳票及び担当課から提出された決算資料等と照合するとともに、担当課長から説明を聴取し、さらに例月出納検査の結果を踏まえて実施した。

第4 審査の結果

審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して調製されており、それらの計数は関係諸帳簿と符合し正確であり、予算執行状況についても適正であると認めた。

決算の概要及び意見は、次に述べるとおりである。

1 決算の総括

一般会計・特別会計歳入歳出決算総括は、次のとおりである。

決算総額は歳入242,533,493,184円（一般会計942,976,388円、特別会計241,590,516,796円）、歳出232,801,258,934円（一般会計905,047,497円、特別会計231,896,211,437円）で歳入歳出差引額は9,732,234,250円（一般会計37,928,891円、特別会計9,694,305,359円）となっている。前年度と比較し歳入は2.39%の増、歳出は1.67%の増となっている。

歳入の収入率は、予算現額に対し99.50%、調定額に対し100.00%である。また、予算現額に対する歳出の執行率は95.51%である。

2 一般会計

(1) 概況

一般会計の決算状況は第1表に示すとおりであるが、予算現額942,781,000円に対し、決算額は歳入942,976,388円（前年度比11.02%減）、歳出905,047,497円（前年度比1.08%減）で、歳入歳出差引額は37,928,891円（前年度比73.82%減）となっている。

予算現額に対する執行率は、歳入で100.00%、歳出は96.00%である。

不用額は37,733,503円で、前年度（144,814,092円）より107,080,589円（73.94%）の減となっている。

第1表 一般会計決算収支状況

(単位：円)

区 分		平成25年度	平成24年度	増減額
歳入総額	A	942,976,388	1,059,773,601	△116,797,213
歳出総額	B	905,047,497	914,914,908	△9,867,411
差引額 (A-B)	C	37,928,891	144,858,693	△106,929,802
翌年度へ繰越すべき財源	D	0	0	0
実質収支 (C-D)	E	37,928,891	144,858,693	△106,929,802

(2) 歳入

歳入予算現額942,781,000円に対し、決算額は942,976,388円で、予算現額を195,388円(0.00%)上回り、前年度の決算額と比較し116,797,213円(11.02%)の減となっている。

款別の歳入状況は第2表に示すとおりである。

収入未済額は0円である。

第2表 款別歳入決算比較表

(単位：円・%)

年度別 款別	平成25年度			平成24年度			増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 伸び率	決算額 (B)	構成比	対前年度 伸び率	
1 分担金及び負担金	797,740,000	84.60	4.22	765,462,000	72.23	△3.44	32,278,000
2 財産収入	24,072	0.00	△58.41	57,874	0.01	△19.93	△33,802
3 繰入金	0	0.00	△100.00	225,000,000	21.23	皆増	△225,000,000
4 繰越金	144,858,693	15.36	109.84	69,032,848	6.51	134.84	75,825,845
5 諸収入	353,623	0.04	60.10	220,879	0.02	△30.72	132,744
合計	942,976,388	100.00	△11.02	1,059,773,601	100.00	28.84	△116,797,213

第1款 分担金及び負担金

市町村別負担金状況表は、第3表に示すとおりである。収入済額は797,740,000円で、歳入総額に占める割合は84.60%である。

第3表 市町村別負担金状況表

(単位：円・%)

市町村名	負担金額	構成比	市町村名	負担金額	構成比
仙台市	289,798,969	36.33	川崎町	5,844,425	0.73
石巻市	54,180,660	6.79	丸森町	8,943,023	1.12
塩竈市	21,715,674	2.72	亘理町	12,935,201	1.62
気仙沼市	27,878,873	3.49	山元町	7,485,229	0.94
白石市	15,758,459	1.98	松島町	8,055,330	1.01
名取市	22,370,566	2.80	七ヶ浜町	8,156,922	1.02
角田市	13,699,835	1.72	利府町	11,243,817	1.41
多賀城市	19,083,539	2.39	大和町	10,289,963	1.29
岩沼市	14,859,063	1.86	大郷町	5,690,924	0.71
登米市	34,561,198	4.33	富谷町	13,487,532	1.69
栗原市	33,540,466	4.20	大衡村	4,126,225	0.52
東松島市	14,589,107	1.83	色麻町	4,998,374	0.63
大崎市	48,171,752	6.04	加美町	12,295,709	1.54
蔵王町	7,161,749	0.90	涌谷町	8,620,010	1.08
七ヶ宿町	3,228,444	0.40	美里町	11,515,387	1.44
大河原町	9,546,617	1.20	女川町	5,353,444	0.67
村田町	6,564,796	0.82	南三陸町	8,051,165	1.01
柴田町	13,937,553	1.75	合計	797,740,000	100.00

第2款 財産収入

収入済額は24,072円で、歳入総額に占める割合は0.00%である。

収入済額は、すべて基金に係る預金利子となっている。

第3款 繰入金

収入済額は0円で、歳入総額に占める割合は0.00%である。

第4款 繰越金

収入済額は144,858,693円で、歳入総額に占める割合は15.36%である。

第5款 諸収入

収入済額は353,623円で、歳入総額に占める割合は0.04%である。

収入済額の内訳は、預金利子243,075円(68.74%)、雑入110,548円(31.26%)となっている。

(3) 歳出

歳出予算現額 942,781,000 円に対し、決算額は 905,047,497 円で、執行率は 96.00%である。これを前年度と比較すると 9,867,411 円 (1.08%) 減少しており、執行率については、前年度 (86.33%) より 9.67 ポイント上回っている。

款別の歳出状況は第 4 表に示すとおりである。

不用額は 37,733,503 円である。

予備費充用は 0 円となっている。

予算流用は 12,000 円 (2 件) で、流用の内訳は、物件費が 2 件、金額で 12,000 円 (100.00%)、となっている。

第 4 表 款別歳出決算比較表

(単位：円・%)

年度別 款別	平成 2 5 年度				平成 2 4 年度				増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 伸び率	予算現額 に対する 比率	決算額 (B)	構成比	対前年度 伸び率	予算現額 に対する 比率	
1 議会費	2,208,326	0.24	10.43	66	1,999,839	0.22	3.15	47.74	208,487
2 総務費	492,269,186	54.39	55.16	152.54	317,273,393	34.68	10.30	82.91	174,995,793
3 民生費	410,569,985	45.36	△ 31.07	56.34	595,641,676	65.10	44.20	98.74	△ 185,071,691
4 予備費	0	0.00	—	0.00	0	0.00	—	0.00	0
合計	905,047,497	100.00	△ 1.08	110.07	914,914,908	100.00	30.21	92.13	△ 9,867,411

第 1 款 議会費

決算額は 2,208,326 円で、前年度より 208,487 円 (10.43%) 増加しており、歳出総額に占める割合は 0.24%で、前年度 (0.22%) と比較すると 0.02 ポイント上回っている。

不用額は 825,674 円 (対予算現額比率 27.21%) である。

第 2 款 総務費

決算額は 492,269,186 円で、前年度より 174,995,793 円 (55.16%) 増加しており、歳出総額に占める割合は 54.39%で、前年度 (34.68%) と比較すると 19.71 ポイント上回っている。

予算流用は 12,000 円 (2 件) である。

予備費充用は 0 円となっている。

不用額は 12,152,814 円 (対予算現額比率 2.41%) である。

第3款 民生費

決算額は410,569,985円で、歳出総額に占める割合は45.36%である。

不用額は19,755,015円（対予算現額比率4.59%）である。

第4款 予備費

予備費5,000,000円のうち、充用額は0円となっている。

3 特別会計

(1) 概況

特別会計の決算状況は第5表に示すとおりであるが、予算現額242,809,422,000円に対し、決算額は歳入241,590,516,796円（前年度比2.45%増）、歳出231,896,211,437円（前年度比1.69%増）で、歳入歳出差引額は9,694,305,359円（前年度比24.94%増）となっている。

予算現額に対する執行率は、歳入で99.50%、歳出は95.51%である。

不用額は10,913,210,563円で、前年度（3,602,631,619円）より7,310,578,944円（202.92%）の増となっている。

第5表 特別会計決算収支状況

（単位：円）

区 分		平成25年度	平成24年度	増 減 額
歳 入 総 額	A	241,590,516,796	235,811,147,626	5,779,369,170
歳 出 総 額	B	231,896,211,437	228,052,196,381	3,844,015,056
差 引 額 (A-B)	C	9,694,305,359	7,758,951,245	1,935,354,114
翌年度へ繰越すべき財源	D	0	0	0
実質収支 (C-D)	E	9,694,305,359	7,758,951,245	1,935,354,114

(2) 歳入

歳入予算現額242,809,422,000円に対し、決算額は241,590,516,796円で、予算現額を1,218,905,204円（0.50%）下回り、前年度の決算額と比較し5,779,369,170円（2.45%）の増となっている。

款別の歳入状況は第6表に示すとおりである。

収入未済額は10,339,815円で、前年度と同額となっている。

収入未済額の内訳は、すべて諸収入である。

第6表 款別歳入決算比較表

(単位：円・%)

年度別 款別	平成25年度			平成24年度			増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 伸び率	決算額 (B)	構成比	対前年度 伸び率	
1 市町村支出金	38,726,522,543	16.03	9.64	35,322,540,589	14.98	5.84	3,403,981,954
2 国庫支出金	76,044,193,137	31.48	△ 3.73	78,994,095,751	33.50	17.62	△ 2,949,902,614
3 県支出金	17,970,809,662	7.44	△ 4.27	18,773,338,751	7.96	13.60	△ 802,529,089
4 支払基金交付金	90,370,759,000	37.41	1.07	89,411,634,000	37.92	5.76	959,125,000
5 特別高額医療費 共同事業交付金	33,733,712	0.01	△ 12.88	38,721,761	0.02	52.52	△ 4,988,049
6 財産収入	902,048	0.00	△ 0.82	909,521	0.00	△ 46.49	△ 7,473
7 繰入金	10,482,855,994	4.34	33.05	7,878,778,806	3.34	5.92	2,604,077,188
8 繰越金	7,758,951,245	3.21	47.94	5,244,549,042	2.22	△ 13.12	2,514,402,203
9 財政安定化基金 借入金	0	0.00	—	0	0.00	—	0
10 諸収入	201,789,455	0.08	37.67	146,579,405	0.06	△ 0.20	55,210,050
合計	241,590,516,796	100.00	2.45	235,811,147,626	100.00	9.55	5,779,369,170

(3) 歳出

歳出予算現額 242,809,422,000 円に対し、決算額は 231,896,211,437 円で、執行率は 95.51% である。これを前年度と比較すると、3,844,015,056 円 (1.69%) 増加しており、執行率については、前年度 (98.44%) より 2.93 ポイント下回っている。

款別の歳出状況は第7表に示すとおりである。

支出済額の中で、最も大きい割合を占めているのは、保険給付費 214,546,097,565 円 (92.52%) であるが、その内訳は第8表に示すとおりである。

不用額は 10,913,210,563 円である。

予備費充用は 379,000 円 (1 件) で、その内訳は、物件費が 1 件、金額で 379,000 円 (100.00%)、となっている。

予算流用は 1,548,400 円 (5 件) で、その内訳は、物件費が 5 件、金額で 1,548,400 円 (100.00%)、となっている。

第7表 款別歳出決算比較表

(単位：円・%)

年度別 款別	平成25年度				年度別 款別	平成24年度				増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 伸び率	予算現額 に対する 比率		決算額 (B)	構成比	対前年度 伸び率	予算現額 に対する 比率	
1 総務費	425,096,398	0.18	△ 31.38	54.37	1 総務費	619,461,806	0.27	4.54	92.27	△ 194,365,408
2 保険給付費	214,546,097,565	92.52	△ 0.12	98.48	2 保険給付費	214,794,560,478	94.19	7.31	99.83	△ 248,462,913
3 特別高額医療費 共同事業拠出金	34,754,725	0.01	1.74	98.61	3 特別高額医療費 共同事業拠出金	34,160,093	0.01	8.33	104.94	594,632
4 保健事業費	382,623,897	0.16	5.57	73.16	4 保健事業費	362,426,492	0.16	26.79	86.15	20,197,405
5 基金積立金	8,463,903,716	3.65	15.82	115.81	5 基金積立金	7,307,947,993	3.20	△ 0.44	236.50	1,155,955,723
6 公債費	0	0.00	—	0.00	6 公債費	0	0.00	—	0.00	0
7 諸支出金	8,043,735,136	3.47	63.04	162.75	7 諸支出金	4,933,639,519	2.16	△ 0.06	276.22	3,110,095,617
8 予備費	0	0.00	—	0.00	8 予備費	0	0.00	—	0.00	0
合計	231,896,211,437	100.00	1.69	100.10	合計	228,052,196,381	100.00	6.89	103.07	3,844,015,056

第8表 保険給付費内訳

(単位：円・%)

年度別 科目	平成25年度			平成24年度			増減額 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	対前年度 伸び率	決算額 (B)	構成比	対前年度 伸び率	
療養給付費	210,877,573,694	98.3	△ 0.27	211,443,662,140	98.44	7.62	△ 566,088,446
訪問看護療養費	615,311,076	0.3	△ 0.92	621,021,550	0.29	31.89	△ 5,710,474
移送費	335,550	0.0	△ 19.39	416,250	0.00	30.81	△ 80,700
審査支払手数料	567,742,619	0.3	△ 6.15	604,920,970	0.28	3.08	△ 37,178,351
高額療養費	1,596,144,136	0.7	27.52	1,251,695,973	0.58	△ 31.86	344,448,163
高額介護 合算療養費	98,890,490	0.0	23.70	79,943,595	0.04	103.75	18,946,895
葬祭費	790,100,000	0.4	△ 0.35	792,900,000	0.37	3.93	△ 2,800,000
合計	214,546,097,565	100.0	△ 0.12	214,794,560,478	100.00	7.31	△ 248,462,913

4 財産に関する調書

提出された財産に関する調書に基づき、決算年度中の異動状況及び管理状況について、関係諸帳簿及び証書類を審査した結果、決算年度中における増減高及び決算年度末現在高は、いずれも適正に表示されていると認めた。

公有財産・債権

決算年度中に取得した公有財産及び債権はない。

物 品

取得価額1百万円以上の物品は、決算年度中の増減はなく、決算年度末現在は2点である。その内訳は、スライド書庫1点及びOA機器類1点である。

基 金

基金の種類別増減高及び決算年度末現在高は第9表に示すとおりである。

第9表 基金の種類別増減高及び決算年度末現在高

(単位：円)

区分	年度別 前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
財政調整基金	238,969,358	△155,943,080	83,026,278
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	2,020,320,852	△162,081,437	1,858,239,415
後期高齢者医療給付 費準備基金	1,659,710,887	186,884,827	1,846,595,714

○財政調整基金

決算年度末現在高は、前年度末現在高に比し155,943,080円減少している。これは69,056,920円が積み立てられたが225,000,000円の取崩しがあったものである。なお、決算年度末現在高はすべて定期預金となっている。

○後期高齢者医療制度臨時特例基金

決算年度末現在高は、前年度末現在高に比し162,081,437円減少している。これは1,368,946,174円が積み立てられたが1,531,027,611円の取崩しがあったものである。なお、決算年度末現在高はすべて定期預金となっている。

○後期高齢者医療給付費準備基金

決算年度末現在高は、前年度末現在高に比し186,884,827円増加している。これは5,938,994,346円が積み立てられたが5,752,109,519円の取崩しがあったものである。なお、決算年度末現在高はすべて定期預金となっている。

5 むすび

以上が平成25年度宮城県後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計についての審査の概要である。

一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入242,533,493,184円、歳出232,801,258,934円で、前年度と比較し歳入は2.39%の増、歳出は1.67%の増となっている

このうち一般会計は、歳入942,976,388円、歳出905,047,497円で、前年度と比較し歳入は11.02%の減、歳出は1.08%の減となっている。

歳入の主なものは、広域連合規約第17条第1項第1号の規定に基づく関係市町村からの負担金となっている。歳出の主なものは、広域連合議会の運営に係る経費、広域連合の運営及び管理に関する経費や職員人件費等の負担金及び電算システムに係る経費となっている。

特別会計は、歳入241,590,516,796円、歳出231,896,211,437円で、前年度と比較し歳入は2.45%の増、歳出は1.69%の増となっている。

歳入の主なものは、若年層からの保険料支援金である支払基金交付金、国庫支出金、県支出金及び被保険者の保険料を含む市町村支出金となっている。歳出の主なものは、保険給付に係る経費や、健康診査の実施に係る経費、保険料の軽減及び制度周知や窓口相談の体制整備のための財源としての基金への積立てなどである。

今後とも、制度を運営していく上で、社会情勢を的確に把握した予算編成や計画的な資金収支に留意し、確実かつ効率的な運用に努め、被保険者が安心して医療を受けることができるよう制度運営及び財政運営に全力で取り組んでいただきたい。

広域連合は、制度の運用に当たり、保険料の賦課や給付業務、各種申請の受付や保険料の徴収等、市町村と役割分担をしながら実施している。今後とも構成市町村及び関係機関と緊密な連携を図り、保険料の収納率の向上や円滑な医療給付について引き続き尽力され、公正かつ適正な事業運営に一層努力されることを望むものである。